

報道機関 各位

自動運転バスの実証運行について

昨年度のおびひろ氷まつりにおける自動運転バスの実証実験を踏まえ、今回、下記3つのルートでの運行を通じて、住民の移動手段としての可能性や適応性などについて検証します。

1 運行ルート

- (1) 帯広駅～緑ヶ丘公園～おびひろ動物園 〈往復〉
- (2) 北海道ホテル～帯広駅～帯広競馬場 〈往復〉
- (3) 大空地区 〈循環〉

2 バスの概要

車 両 名 : MiCa (Auve Teck社)

乗車定員 : 7人+運転手が同乗します

車両台数 : 計2台

運行速度 : 時速20km/h未満

特 徴 : 障害物を検知し自動で回避、雨や雪でも走行可能

実施体制 : 帯広市、ミライズグループ、セネックコンソーシアム

運 行 : ミライズグループ、^{ボードリー}BOLDLY

自動運転レベル : レベル2（運転操作は基本的に自動で行いますが、安全確認や緊急時の対応のほか、乗車時の案内を運転手が行います。）

3 出発式

日程 : 令和7年2月5日（水）13:00～（予定）

場所 : とかちプラザ アトリウム（1F）

4 運行開始日

令和7年2月6日（木）（市街地ルートを運行します。大空地区は調整中。）

5 運行の詳細について

実証運行のため、天候などの影響により変更の可能性があります。

運行詳細は、自動運転特設サイトでお知らせしています。

自動運転特設サイト>



問い合わせ先

都市政策課 交通政策係

担当 : 高 橋（電話 65-4176）